

【イベントレポート】

採材検討会を開催しました。

下北森林管理署では毎年、丸太の有利採材や需要動向に合った仕分けとなるよう採材検討会を開催しています。今年は6月14日（金）、工藤林業株式会社様の土場をお借りして下北地域県民局やむつ市をはじめ林業関係者42名が出席し開催されました。

検討会では、担当職員から事業地の概要や採材・巻立の説明を行った後に、採材と仕分けについて検討を行いました。

今回は、スギ4m材を約90本並べていただき、欠点や曲がりについて意見交換を行い採材をする時の基本的な考え方や留意点について再確認しました。また、市場関係者から広葉樹の採材にあたっては長級により価格に差がつくとの説明を受け、市場動向把握の重要性を再認識したところです。

この検討会には当署の若手職員も多く参加しており、採材とはどんな作業なのか、採材された木材の用途や適切に採材が実施されることの重要性について学ぶ良い機会となりました。

当署では、本検討会を丸太の見方や採材の考え方を関係事業体と共有する場と考えており、ニーズに合った木材を供給できるよう今後も継続して開催していきたいと考えています。

